

特定非営利活動法人八王子市民活動協議会 令和5年度総会議事録

1. 日 時: 令和5年5月21日(日) 14:00~15:30
2. 場 所: 西武信用金庫八王子支店 2階会議室
3. 出席者数: 正会員数 114名(団体会員:66名、個人会員:48名)
出席者数 78名(内 本人出席:28名、書面決議・委任状:50名)
定足数(1/2以上)57名を満たしており、本総会は成立。

4. 審議事項

- (1) 第1号議案 令和4年度事業報告の件 賛成78名で可決
- (2) 第2号議案 令和4年度活動決算の件 賛成78名で可決
- (3) 第3号議案 令和5年度事業計画の件 賛成78名で可決
- (4) 第4号議案 令和5年度活動予算の件 賛成78名で可決

5. 配布資料

八王子市民活動協議会令和5年度 通常総会【議案書】・・・事前配布

【議事経過の概要及び議決の件】

1. 理事長挨拶

八王子市民活動協議会の岡崎です。本日は会員の皆様ご出席を頂き、有難うございます。八王子市市民活動推進部から小山等部長と青柳志良課長のご出席を賜り厚く御礼申し上げます。また、西武信用金庫八王子支店 内部統括副支店長の和久井博史様にもご出席を頂いています。

昨年11月に、協議会は市民活動の皆様のご協力で創立20周年を迎えることができ、記念誌「二十年のあゆみ」で、20周年の活動の見直しを実施しました。これまでの活動をこれからの活動につなげ、八王子のNPOの未来をつむいでいかなければと考えています。

「八王子未来デザイン2040」では、未来を拓く原動力は「地域自治」と「共創」であるとうたっています。令和5年度の活動計画は、その視点から策定しました。昨年度はコロナ対応で事業活動の一部が進まなかった面もありましたが、市民活動の大きな転機となったことでもあり、担当者から報告させていただきます。会員の皆様からの忌憚のない意見・コメントを宜しく願いいたします。

2. 来賓挨拶

八王子市市民活動推進部 部長小山等様

市民活動推進部の担当で4年目を迎えました。コロナの期間と共に就任し、昨年は「八王子まつり」を開催直前で中止するなどのハプニングもありました。先ほど理事長から紹介があった、協議会における市民活動について、法政大学の石山教授が著作で取り上げるなど、20年間における地道な活動が評価されたものと考えております。

さて、「八王子未来デザイン2040」がスタートしています。その中で、男女共同参画法の条例もスタートし、事業者・市民活動団体も協力して参加して頂いている。協議会は、女性が活動に多くの方が参加している。市の審議会等の推進委員は男性が多く、女性も活躍して欲しいと思っています。

西武信用金庫八王子支店 内部統括副支店長 和久井博史様

支店長小西の代理として参加させて頂いています。当信金は、開設後より助成金の協力推進等で協議会様とつながってまいりました。「まちづくり支援」、「子育て支援」等、地域力を高め、市民活動が推進されるよう、今後とも協力していきたいと念願しています。

協議会様の総会会場として、当信金の会議室をご利用頂きましたが、今後も会場の提供等も推進していきます。どうぞ宜しくお願い致します。

3. 議長・書記・議事録署名人の選出

議長に司会の内野洋子から指名を受けて、山中馨が就いた。

はじめに議長より本総会は成立している旨、報告があった。続いて議長指名により書記に奥村暁、爲永行雄が選任された。また、議事録署名人については、議長のほか、理事長の岡崎理香と副理事長の濱野悦博が指名され、全員異議なくこれを承認した。

はじめに議長より、議事の進め方について説明があった。先ず審議議案の説明を行い、次に質問を受け付け、議論に入ります。発言者は名前と賛成か反対を述べ、その後に賛成・反対の趣旨を述べて下さい。

議事を効率的に進めたくお願いします。発言は、議事関連事項にして下さい。議案以外の協議会への要望事項等は、アンケート用紙にて提出下さい。

4. 議案の審議

(1) 第1号議案 令和4年度事業報告の件

令和4年度事業報告全体について、理事長の岡崎理香から報告があり、その後、支援センター事業の概要を副理事長の濱野悦博から、協議会事業の概要を副理事長の高倉裕香より報告があった。第1号議案について質問・意見等はなかった。

採決：賛成78名（出席者28名、書面議決書50名）の多数を以って第1号議案は可決された。

(2) 第2号議案 令和4年度活動決算の件

令和4年度収支決算について、事務局長の村田正文から、①活動計算書、②事業部別収支状況、③貸借対照表・財産目録、④令和4年度予算決算比較表の概要報告があった。

続いて、令和4年度監査報告が、監事の大山健三から、業務は適正に執行され会計処理は適正に処理されているものと認められるとの旨報告があった。

質問・意見等はなく、第2号議案について、質問・意見等はなかった。

採決：賛成78名（出席者28名、書面議決書50名）の多数を以って第2号議案は可決された。

(3) 第3号議案 令和5年度事業計画の件

令和5年度事業計画の全体について、理事長の岡崎理香から報告があり、その後、支援センター事業の概要を副理事長の濱野悦博から、協議会事業の概要を副理事長の高倉裕香より報告があった。第3号議案について質問・意見等はなかった。

採決：賛成78名（出席者28名、書面議決書50名）の多数を以って第3号議案は可決された。

(4) 第4号議案 令和5年度活動予算の件

令和5年度活動予算について、事務局長の村田正文から、令和5年度予算表の概要報告があった。会員の曾我氏及び久保田氏から以下の質問があった。

曾我氏

予算表30行目の「次期繰越収支差額の2022年度決算額(B)」が、32ページの決算額と異なるとの質問があった。→ 決算額が正しく、44ページの訂正を行う事とした。

久保田氏

事務所移転の準備について、移転が決まっているのかとの質問があった。

→ 移転の具体的な事は未であり、PJチームで検討しているとの回答がなされた。

採決：賛成78名（出席者28名、書面議決書50名）の多数を以って第3号議案は可決された。

議長は、以上をもって本日の議事は全て終了した旨を述べ、閉会を宣言した。

下記の通り、この議事録が正確であることを証し記名押印する。

令和5年5月21日

議 長 山 中 馨



議事録署名人 岡 崎 理 香



議事録署名人 濱 野 悦 博



